

断水したときや非常時にお湯を取出す

- 断水したときや非常時は、タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。
- 飲用や調理には使用しないでください。やむをえず使用する場合は、必ず沸騰させてください。
- 脚部カバーを取はずしてから行ってください。 **55ページ**

取水の方法



警告

- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電の原因になります。
- 逃し弁周辺の配管は熱くなりますので、手を触れないでください。
- 逃し弁のレバーはゆっくり操作してください。逃し弁のレバーを急に上げると熱湯が勢いよく出ることがあるので、やけどの原因になります。また、熱に強い容器でお湯(水)を受けてください。

1 漏電遮断器を操作する

「OFF」にした後「ON」にし、約1分後に再度「OFF」にする。

2 給水元栓を閉める

3 排水ホースの先端をバケツなどで受ける

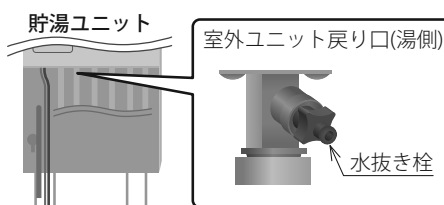
4 逃し弁のレバーをゆっくり上げる

5 排水栓をゆっくり「排水」にする

排水ホースからお湯(水)が出ます。
熱いお湯によるやけどに注意してください。
また出はじめのお湯(水)は湯あかやゴミが出ることがあります。

排水栓を「排水」にしてもお湯(水)の出が悪い、または出ない場合

室外ユニット戻り口(湯側)の水抜き栓を緩めてください。



6 排水栓を「メンテナンス」に戻してお湯を止める

5で水抜き栓を緩めた場合は必ず締めてください。

逃し弁のレバー

4

ゆっくり

上げる

貯湯ユニット

漏電遮断器

1

OFF

ON

再度OFF

約1分後

排水栓

5

排水

ゆっくり

通常

6

排水

通常

排水ホース

3

給水元栓

2

閉める

お湯を取出し終わったら…



注意

- 室外ユニット戻り口(湯側)の水抜き栓が緩んだ状態で排水栓を「通常」に戻すと、水抜き栓からお湯(水)が出ますので、水抜き栓が締まっていることを確認してください。

1 排水栓を「通常」に戻す

2 逃し弁のレバーを下げる

お知らせ

- 再度使用するときは「水抜き後の再使用方法」に従ってください。 **60ページ**
- 脚部カバーは元通りに取付けてください。